

カメラ / 静止画編集



カメラ / 静止画編集について.....	7-2
静止画撮影	7-3
静止画ビューファインダー(撮影画面)の見かた.....	7-3
静止画撮影の流れ.....	7-5
通常撮影する.....	7-6
シーンに合わせて撮影する.....	7-6
連写機能で撮影する.....	7-6
分割撮影する(フォトコンビ).....	7-7
パノラマ撮影をする.....	7-7
撮影した静止画を見る(クイック再生).....	7-8
動画撮影	7-9
動画ビューファインダー(撮影画面)の見かた.....	7-9
動画撮影の流れ.....	7-10
動画を撮影する.....	7-11
撮影した動画を見る(クイック再生).....	7-11
静止画加工	7-11
フォトライブラリ	7-12
フォトアルバムを見る.....	7-12
Flash® を作成する.....	7-12
便利な機能	7-13
静止画 / 動画撮影共通.....	7-13
静止画撮影.....	7-14
動画撮影.....	7-14
クイック再生.....	7-14
フォトライブラリ.....	7-15

カメラ／静止画編集について

本機では、カメラを使って静止画や動画を撮影できます。また、静止画を加工することもできます。この章では、静止画や動画の撮影方法や静止画の編集方法について説明します。

静止画／動画の撮影

本機では、カメラを使って静止画や動画を撮影できます。

動画の撮影では、1回で1時間まで撮影できます(📍P.7-9)。



様々な撮影方法

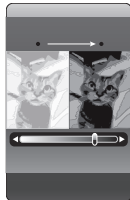
静止画の撮影では、シーンに合わせた撮影、連写機能での撮影などいろいろな撮影方法があります(📍P.7-3)。



画像の加工

本機では、撮影した静止画などの画像を加工できます。

画像サイズを変更(静止画加工)することができます(📍P.7-11)。



Flash® を作成

データフォルダに保存されている静止画を利用して、Flash® 画像を作成します(📍P.7-12)。



注意

- カメラのレンズ部に指紋や油脂が付くと、ピントが合わなくなります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- 手振れにご注意ください。画像がぶれる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマーで撮影してください。
- カメラ利用時に、本機を静電気が発生する装置に近づけないでください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られています。常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存した場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、画像が変色することがあります。
- 電池の残量が少ないと、カメラが起動しないことがあります。

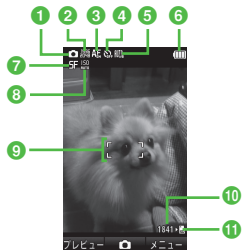
静止画撮影

静止画撮影では、用途に合わせて撮影モードを設定できます。

撮影モードは、1枚ずつ撮影するときは「通常撮影」、連写するときは「連写」または「フォトコンビ」などの撮影モードがあります。

撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリーカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。

静止画ビューファインダー(撮影画面)の見かた




静止画のビューファインダー

1	カメラモード切替 : 通常撮影 : シーン撮影 : 連写 : フォトコンビ : パノラマ
	撮影モード選択 : オート* ¹ : ポートレイト* ¹ : 風景* ¹ : スポーツ* ¹ : 夜景* ¹ : 夕焼け* ¹
	連写枚数選択 : 枚数(6枚)* ¹ : 枚数(9枚)* ¹
	連写スピード選択 : 速い* ² : 普通* ² : 遅い* ² : マニュアル* ²
	2
3	フォーカス : AF On : マクロ : AF Off
4	タイマー : Off : 3秒 : 5秒 : 10秒
5	ホワイトバランス : オート : 晴天 : 白熱灯 : 蛍光灯 : 曇り
6	電池残量
7	画質設定 : スーパーファイン : ファイン : ノーマル

8	ISO  : 自動  : 100  : 200  : 400
9	フォーカスフレーム  : 多分割測光  : 中央部重点測光  : スポット測光
10	撮影可能残数
11	保存先設定  : 本体、毎回確認  : メモリカード、デジタルカメラ

- ※ 1 撮影モードと撮影サイズの間に表示されます。
- ※ 2 撮影サイズとフォーカスの間に表示されます。
- ※ 3 撮影モードが「通常撮影」/「シーン撮影」時のみ

•  を押すたびに、アイコンや設定内容などの表示／非表示が切り替わります。

撮影モード	特長
通常撮影	メールに添付や、待受画面の背景にするなど、携帯電話で利用するのに適したサイズの静止画を撮影できます。
シーン撮影	夜景、風景など撮影対象に適した静止画を撮影できます。
連写	6、9 枚の静止画を自動で連続撮影できます。
フォトコンビ	手動で連続撮影できます。フレームを選んで撮影すると、連続撮影したすべての静止画が 1 枚の静止画として配置されます。
パノラマ	風景などをパノラマ形式で撮影できます。パノラマ撮影時に最大 6 枚まで撮影された画像を、自動的に 1 枚のパノラマ画像に生成します。

静止画撮影の流れ



☰を押す




撮影方法の設定をして
⏪ (戻る) を押す



□ () を押す












自動保存設定 (☉P.14-23)
に応じて、自動保存、または
保存確認画面で手動保存

- 静止画撮影では、明るさやサイズを設定できます。
- 静止画撮影後は、撮影したファイルをメール添付 (☉P.7-13) することもできます。
- 撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリーカードを取り付けて「デジタルカメラ」フォルダを保存先に設定しているときは、「デジタルカメラ」フォルダに保存されます。
- 「フォーカス」が「AF On」に設定されている場合は、センター AF フレーム (白色の枠) に自動でピントを合わせるオートフォーカス機能が利用できます。□ () を押すと、オートフォーカスでピントが合い、センター AF フレームが緑色になります。












通常撮影する


- 1  →「カメラ」→「カメラ」
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.7-14)。
 - 2 被写体をビューファインダーに表示
 -  または  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 
- 3  ()
 - 「フォーカス」が「AF On」に設定されている場合は自動でピントが合います。
 - 自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.14-23)。

シーンに合わせて撮影する









- 1  →「カメラ」→「カメラ」
- 2  →「シーン撮影」
- 3 「シーン設定」→シーンを選択
→  (戻る)
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.7-14)。
 - シーン撮影では、マクロ／ISO／測光／撮影効果は使用できません。
 - メニューを閉じるには、 (戻る)を押します。
- 4 被写体をビューファインダーに表示
 -  または  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 5  ()
 - 「フォーカス」が「AF On」に設定されている場合は自動でピントが合います。
 - 自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.14-23)。

連写機能で撮影する








- 1  →「カメラ」→「カメラ」
- 2  →「連写」
- 3 「連写枚数」→連写枚数を選択
- 4 「連写スピード」→「速い」／「普通」／「遅い」／「マニュアル」→  (戻る)
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.7-14)。
 - 連写では、顔リンク表示は使用できません。
 - メニューを閉じるには、 (戻る)を押します。
- 5 被写体をビューファインダーに表示
 -  または  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 6  ()
 - 連写枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.14-23)。
 - 連写スピードで「マニュアル」を選択した場合は、操作 6 を繰り返します。 (停止)を押すと、撮影を終了して保存できます。撮影をやり直す場合は、 を押します。

- 手動保存(自動保存設定「Off」)に変更した場合は、撮影後、連続撮影した静止画がすべて表示され、必要な静止画を選んで保存できます。手順⑥のあと、保存する静止画をチェックして (保存)を押します。



分割撮影する(フォトコンビ)

- 1  →「カメラ」→「カメラ」
- 2  →「フォトコンビ」
- 3 「スタイル」→スタイルを選択
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.7-14)。
 - フォトコンビでは、顔リンク表示は使用できません。
 - メニューを閉じるには、 (戻る)を押します。
- 4 被写体をビューファインダーに表示→選んだフレームに合わせて
 -  または  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 5 操作④を繰り返して被写体を撮影
 - 撮影をやり直す場合は、 を押します。
 - 枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.14-23)。

パノラマ撮影をする

- 1  →「カメラ」→「カメラ」
- 2  →「パノラマ」
 - パノラマ撮影では画面が横向きになります。
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.7-14)。
 - パノラマ撮影では、顔リンク表示は使用できません。
 - メニューを閉じるには、 (戻る)を押します。
- 3 被写体をビューファインダーに表示
 -  または  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 4 
- 5 撮りたい方向(上下または左右)に本機を動かす→小さい白枠を大きい黒枠の中に合わせると自動的に撮影

6 操作 5 を繰り返して撮影したい範囲を撮影

- 撮影途中でパノラマ画像を生成する場合は、 (停止) 押します。
- 撮影をやり直す場合は、 を押します。
- 6 枚まで撮影すると、自動的に撮影が終了します。
- 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます (P.14-23)。
- 自動的にパノラマ画像が生成、保存されます。
パノラマ撮影時の撮影枚数により、生成に時間がかかることがあります。

- パノラマ撮影中は、本機をゆっくり動かして撮影してください。
- パノラマ撮影は、屋外の風景を撮影するのに適した形式です。被写体との撮影距離を 10m 以上とられることをおすすめします。被写体との距離が近すぎると、パノラマ画像が生成できないことがあります。
- 暗い場所や、濃淡のない背景を撮影すると、パノラマ画像が生成できないことがあります。

撮影した静止画を見る(クイック再生)

撮影して保存した静止画を撮影画面から確認することができます。

1 →「カメラ」→「カメラ」→ (プレビュー)

2 で画像を確認

- メモリカードを取り付けているときのみ、「メモリカード」/「デジタルカメラ」の画像を確認できます。
- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (P.14-24)。
- 撮影した静止画は、データフォルダから確認することもできます (P.12-3)。

使いこなしチェック!

便利 P.7-14

- 撮影した静止画を各種の画面に設定したい
- 静止画のクイック再生をスライドショーで再生したい

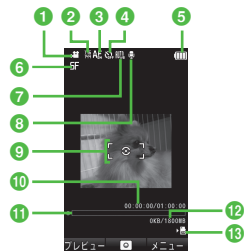
設定

- 画質を設定する (P.14-23)
- ISO を設定する (P.14-23)
- 測光モードを設定する (P.14-23)
- 撮影効果を設定する (P.14-23)
- 自動保存を設定する (P.14-23)
- 保存先を設定する (P.14-24)
- グリッド線の表示を設定する (P.14-24)
- 顔リンク表示を設定する (P.14-24)
- シャッター音を設定する (P.14-24)
- タイマー音を設定する (P.14-24)

動画撮影

手軽に動画を撮影できます。撮影した動画は、3GP形式でデータフォルダの「ムービー」フォルダに保存されます。メールに添付／挿入する動画を撮影する場合は撮影サイズを「S!メール」に設定してください(☉P.7-13)。

動画ビューファインダー(撮影画面)の見かた



動画のビューファインダー

1	カメラモード切替 📷: 動画撮影
2	撮影サイズ 📺: QVGA(320×240)* 📺: QCIF(176×144) 📺: SQCIF(128×96) 📺: S! Mail(176×144) 📺: S! Mail(128×96)
3	フォーカス AF: AF On 📷: マクロ AF: AF Off
4	タイマー 🕒: Off 🕒: 3秒 🕒: 5秒 🕒: 10秒
5	電池残量
6	画質設定 SF: スーパーファイン F: ファイン N: ノーマル
7	ホワイトバランス ☀️: オート 🌤️: 晴天 💡: 白熱灯 📷: 蛍光灯 ☁️: 曇り

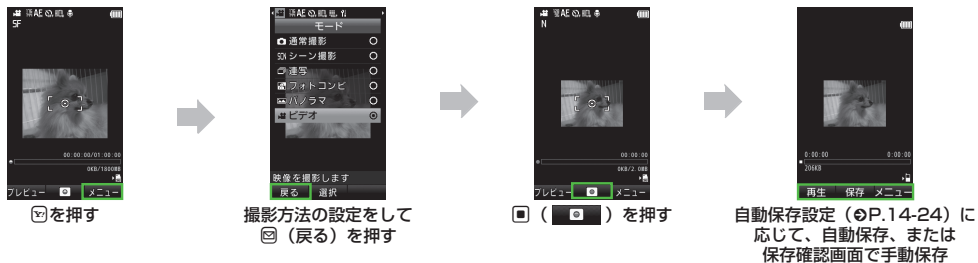
8	録音設定 🔊: On(映像+音) 🔇: Off(映像のみ)
9	フォーカスフレーム
10	撮影経過時間／撮影可能時間 •撮影サイズが「S! Mail」の場合は、撮影経過時間のみ表示されます。
11	プログレスバー
12	撮影データの容量／撮影開始時のメモリ残量 •撮影サイズが「S! Mail」の場合は、撮影データの容量／撮影可能容量が表示されます。
13	保存先設定 📱: 本体 💾: メモリカード

※ 横向き表示のみ

- 📷 を押すたびに、アイコンや設定内容などの表示／非表示が切り替わります。
- 撮影サイズが大きい場合や、メモリ残量が少ないときは、撮影可能時間が経過する前に録画が終了します。

撮影モード	特長
ビデオ	メールに添付する動画や本機に保存して楽しむ動画を撮影できます。

動画撮影の流れ



- 動画撮影では、明るさやサイズを設定できます。
- 動画撮影後は、撮影したファイルをメール添付 (P.7-13) することもできます。
- 「フォーカス」が「AF On」に設定されている場合は、センター AF フレーム (白色の枠) に自動でピントを合わせるオートフォーカス機能が利用できません (撮影中のピントは固定となります)。
- 動画ファイルが 15FPS 以上にエンコードされる場合は、十分な性能が提供できないことがあります。

動画を撮影する

1回の動画撮影について、最大1時間まで撮影できます。

- 1 → 「カメラ」→ 「ビデオカメラ」
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.7-14)。
- 2 被写体をビューファインダーに表示
 - または で拡大/縮小ができます。
 - で明るさを調整できます。
- 3 ()
 - 撮影中に一時停止する場合は (一時停止) を押します。撮影を再開する場合は (再開) を押します。
- 4 (停止)
 - 「フォーカス」が「AF On」に設定されている場合は自動でピントが合います。
 - 撮影が終了し、自動的に保存されます。撮影時間が経過した場合は、自動的に撮影が終了します。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.14-24)。

撮影した動画を見る(クイック再生)

撮影して保存した動画を撮影画面から確認することができます。

- 1 → 「カメラ」→ 「ビデオカメラ」→ (プレビュー)
- 2 で動画を選んで (再生)
 - 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☞P.14-24)。
 - 撮影した動画は、データフォルダから確認することもできます(☞P.12-3)。

使いこなしチェック!

便利 (☞P.7-14)

● 撮影した動画を各種の着信音に設定したい

設定

- 画質を設定する (☞P.14-24)
- 撮影効果を設定する (☞P.14-23)
- 録音するかどうかを設定する (☞P.14-24)
- 自動保存を設定する (☞P.14-24)
- 保存先を設定する (☞P.14-24)
- グリッド線の表示を設定する (☞P.14-24)
- シャッター音を設定する (☞P.14-24)
- タイマー音を設定する (☞P.14-24)

静止画加工

データフォルダに保存された静止画を編集します。画像の明るさ、サイズ、効果などを設定することができます。

- 1 → 「データフォルダ」→ ファイルの保存場所を選択
- 2 ファイルを選択
 - 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。
- 3 → 「編集」→ 「画像編集」
- 4 画像の編集操作

- 画像にエフェクトを設定するとき
 → 「効果」→ 「フィルター」/ 「スタイル」/ 「ワープ」を選択 → プレビュー画像を選択 → (OK)
 - 選択したエフェクトによっては、効果を調節できます。
- 画像を自動調整するとき
 → 「画像調整」→ 「自動レベル調整」
- 画像を調整するとき
 → 「画像調整」→ 「明るさ」/ 「コントラスト」/ 「色」→ 画像を調整 → (OK)
- 画像のサイズを変更するとき
 → 「変形」→ 「サイズ変更」→ サイズを選択
 - 「カスタマイズ」を選択したときは、「幅」と「高さ」を入力して (OK) を押します。

■ 画像を回転するとき

Y → 「変形」 → 「回転」 → ⊞ (↺) /
 Y → (↻) → ⊞ (OK)

■ 画像を反転するとき

Y → 「変形」 → 「反転」 → ⊞ (↔) /
 Y → (↕) → ⊞ (OK)

■ 画像を切り取るとき

Y → 「変形」 → 「切り取り」 → ⊞ で
 切り取り枠を切り取り位置に移動
 → ⊞ (サイズ) → ⊞ でサイズを調節
 → ⊞ (OK)

- 直前に行った編集を取り消すには、
 ⊞ (元に戻す) を押します。

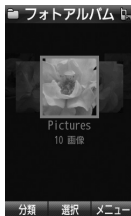
5 ⊞ (保存) → 「はい」 → 画像名を入力

フォトライブラリ

フォトアルバムを見る

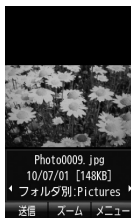
フォトアルバムでは、本体／メモリーカードに保存した JPEG 形式の静止画を確認できます。

1 ⊞ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」



2 フォルダを選択

3 ⊞ でファイルを表示

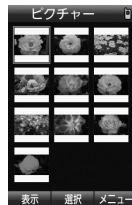


- ファイルによっては表示されない場合があります。
- ⊞ (ズーム) を押すと、画像の中心から拡大して表示できます。また、画像をスクロールして確認することもできます。表示を元に戻すときは ⊞ (OK) / ⊞ (元) を押します。

Flash® を作成する










データフォルダに保存されている静止画を利用して、Flash® 画像を作成します。作成した Flash® 画像は、データフォルダの「Flash®」フォルダに保存されます。

1 ⊞ → 「カメラ」 → 「ダイナミックエフェクト」













- メモリーカードを取り付けているときは、「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。

2 ファイルを選択→Flash®の作成操作

- 画像にフレームを付けるとき
 (フレーム)→フレームの種類を選択→フレームを選択(→ (完了))
- 画像にアイコンを付けるとき
 (アイコン)→(アイコンを追加するときは  →「挿入」→)アイコンを選択→位置を調整→ (OK)
- 画像に吹き出しを付けるとき
 (吹き出し)→(吹き出しを追加するときは  →「挿入」→「テンプレート」/「プリセット」
 →吹き出しを選択→位置を調整(「テンプレート」を選択した場合は、テキストを入力→位置を調整)→ (OK)
- 編集中の画像を元に戻すとき
 (リセット)→「はい」

3 (保存)→名前を入力

- ・画像に追加したフレームを削除するには、ファイルを選択したあと、 (フレーム)→「なし」を選択します。
- ・画像に追加したアイコンを削除するには、ファイルを選択したあと、 (アイコン)→ →「削除」→ で削除するアイコンを選んで  (削除)を押します。
- ・画像に追加した吹き出しを削除するには、ファイルを選択したあと、 (吹き出し)→ →「削除」→ で削除するアイコンを選んで  (削除)を押します。
- ・データフォルダの画像からFlash®を作成するときは、画像を選んで  →「編集」→「ダイナミックエフェクト」を選択しても同じ操作を行うことができます。

使いこなしチェック!

便利 P.7-15

- 画像が保存されているフォルダを切り替えた
- 表示している静止画を各種の画面に設定したい
- 表示しているファイルを送信したい
- 表示している静止画を編集したい
- タグの情報を登録したい
- 表示しているファイルを削除したい

便利な機能

静止画／動画撮影共通

撮影方法を設定したい

撮影画面で 

- 撮影サイズを設定するとき
 「撮影サイズ」→項目を選択
- マクロ機能を設定するとき
 「フォーカス」→「マクロ」
- タイマーの設定をするとき
 「タイマー」→項目を選択
- ホワイトバランスの設定をするとき
 「ホワイトバランス」→項目を選択
- 撮影効果(色調)の設定をするとき
 「設定」→「撮影効果」→項目を選択
- 録音の設定をするとき
 「設定」→「録音設定」→「On」/「Off」
 ・録音設定は、動画撮影時のみの設定です。

撮影した静止画／動画を送信したい

撮影後に  (送信)

- ・「自動保存設定」を「Off」または「On(レビュー手動)」に変更してから操作してください(●P.14-23)。
- メールで送信するとき
 「メール添付」→(●P.4-4 S! メールを送信する ②)
- 赤外線で送信するとき
 「赤外線通信」(●P.13-3)

静止画撮影

撮影した静止画を各種の画面に設定したい
【登録】

静止画撮影後に → 「登録」

- 「自動保存設定」を「Off」または「On(プレビュー手動)」に変更してから操作してください(☎P.14-23)。

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて (回転) を何度か押して向きを調節
または、
 / でサイズを調整 → (設定)

■ 個別着信音の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16) → (設定)

■ TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→ (設定)

顔リンクを編集したい

静止画撮影後に → 「顔リンク編集」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16)

- 撮影前に「顔リンク表示」を「On」に設定してください。

動画撮影

撮影した動画を保存前に確認したい

動画撮影後に (再生)

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☎P.14-24)。

撮影した動画を各種の着信音に設定したい
【登録】

動画撮影後に → 「登録」

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☎P.14-24)。

■ 音声着信音に設定するとき

「音声着信音」

■ TV コール着信音に設定するとき

「TV コール着信音」

■ 個別着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16)

クイック再生

クイック再生で表示した静止画を編集/設定/送信したい

→ 「カメラ」→ 「カメラ」→ (プレビュー) → で静止画を確認

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☎P.14-24)。

■ 静止画を送信するとき

(送信)

- メールで送信する
「メール添付」→ (☎P.4-4 S! メールを送信する ②)
- 赤外線で送信する
「赤外線通信」(☎P.13-3)

■ 静止画を各種の画面に設定するとき

→ 「登録」

- ディスプレイの壁紙に設定するとき
「壁紙」→必要に応じて (回転) を何度か押して向きを調節
または、
 / でサイズを調整 → (設定)
- 個別画像に設定するとき
「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16) → (設定)
- TV コールの代替画像に設定するとき
「TV コール代替画像」→ (設定)

■ 静止画を編集するとき

☑ → 「編集」 → 「画像編集」 → (🔍P.7-11 静止画加工 ④)

■ 静止画の詳細を確認するとき

☑ → 「詳細」

■ 静止画を削除するとき

静止画を選んで ☑ → 「削除」 → 「はい」

クイック再生で表示した動画を編集／設定／送信したい

▣ → 「カメラ」 → 「ビデオカメラ」

→ ☑ (プレビュー) → ☒ で動画を確認

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(🔍P.14-24)。

■ 動画を送信するとき

☑ → 「送信」

- メールで送信する

「メール添付」 → (🔍P.4-4 S! メールを送信する ②)

- 赤外線で送信する

「赤外線通信」(🔍P.13-3)

■ 動画を各種の着信音に設定するとき

☑ → 「登録」

- 音声着信音に設定する

「音声着信音」

- TV コール着信音に設定する

「TV コール着信音」

- 個別着信音に設定する

「個別着信音」 → 電話帳を検索し、選択(🔍P.2-16)

■ 動画の詳細を確認するとき

☑ → 「詳細」

■ 動画を削除するとき

- 1 件削除するとき

動画を選んで ☑ → 「削除」 → 「1 件」 → 「はい」

- 複数削除するとき

☑ → 「削除」 → 「複数」 → 動画をチェック → ☑ (削除) → 「はい」

- 全件削除するとき

☑ → 「削除」 → 「全件」 → 操作暗証番号を入力 → ▣ (OK) → 「はい」

静止画のクイック再生をスライドショーで再生したい **【スライドショー】**

▣ → 「カメラ」 → 「カメラ」 → ☑ (プレビュー) → ☑ → 「スライドショー」

- 再生中に ▣ (ポーズ) を押しと、スライドショーが一時停止します。スライドショーを再開する場合は ▣ (再起動) を押しします。
- スライドショーを終了する場合は ☑ (停止) を押しします。
- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(🔍P.14-24)。

クイック再生を終了したい

クイック再生中に ☒ (クリア)

フォトライブラリ

画像の表示単位 (フォルダ別、月別、日付別、タグ別、顔別) を切り替えたい

▣ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」

→ ☑ (分類) → 「フォルダ別」 / 「月別」 / 「日付別」 / 「タグ別」 / 「顔別」

画像が保存されているフォルダを切り替えたい **【メモリ切替】**

▣ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ☑ → 「メモリ切替」 → 「本体+メモリカード」 / 「本体」 / 「メモリカード」 / 「デジタルカメラ」

- メモリカードを取り付けているときのみ、「本体+メモリカード」、「メモリカード」、「デジタルカメラ」を選択できます。

表示している静止画を各種の画面に設定したい **【登録】**

▣ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → ファイルを選択 → ☑ → 「登録」

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」 → 必要に応じて ☑ (回転) を何度か押しして向きを調節

または、

☒ / ☒ でサイズを調整 → ▣ (設定)

■ 電話帳の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」 → 電話帳を検索し、選択(🔍P.2-16) → ▣ (設定)

■ TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」 → ▣ (設定)

表示しているファイルを送信したい **【送信】**

□ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → □ でファイルを表示 → □ (送信)

■ メールで送信するとき

「メール添付」 → (P.4-4 S! メールを送信する 2)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」 (P.13-3)

表示している静止画を編集したい **【編集】**

□ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → □ でファイルを表示 → □ → 「編集」 → 「画像編集」 → (P.7-11 静止画加工 4)

タグの情報を登録したい **【タグ管理】**

□ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → □ でファイルを表示 → □ → 「タグ管理」

■ 既存タグを登録するとき

タグを選択

■ 新規タグを登録するとき

□ (新規) → タグ名を入力 → □ (完了)
→ 新規タグを選択

表示しているファイルを削除したい **【削除】**

□ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → □ でファイルを表示 → □ → 「削除」 → 「はい」

アイコンを調整してから配置したい

□ → 「カメラ」 → 「ダイナミックエフェクト」 → ファイルを選択 → □ (アイコン) → アイコンを選択 → □

■ 拡大・縮小するとき

「拡大縮小」 → □ でサイズを調整
→ □ (OK) → 位置を調整 → □ (OK)

■ 回転するとき

「回転」 → □ で角度を調整 → □ (OK)
→ 位置を調整 → □ (OK)

■ 反転するとき

「反転」 → □ → □ (OK) → 位置を調整
→ □ (OK)

■ 透過するとき

「透過」 → □ で透過率を調整 → □ (OK)
→ 位置を調整 → □ (OK)

吹き出しの文字を編集したい

□ → 「カメラ」 → 「ダイナミックエフェクト」 → ファイルを選択 → □ (吹き出し) → 「テンプレート」 → テキストを入力 → □

■ 文字サイズを変更するとき

「文字サイズ」 → □ で文字サイズを調整
→ □ (OK) → 位置を調整 → □ (OK)

■ 文字色を変更するとき

「文字色」 → □ で文字色を選んで □ (OK)
→ 位置を調整 → □ (OK)

■ 文字に動きをつけるとき

「アクションテキスト」 → □ でアクション
を選んで □ (OK) → 位置を調整 → □ (OK)

■ 吹き出しを反転するとき

「反転」 → □ → □ (OK) → 位置を調整
→ □ (OK)

■ テキストを編集するとき

「テキストを編集」 → テキストを編集
→ □ (OK) → 位置を調整 → □ (OK)

配置したアイコンを編集したい

アイコンを配置 (P.7-13) → □ (アイコン)
→ □ でアイコンを選んで □ (編集)

■ 位置を調整するとき

「位置調整」 → 位置を調整 → □ (OK)
→ □ (完了)

■ 拡大・縮小するとき

「拡大縮小」 → □ でサイズを調整
→ □ (OK) → □ (完了)

■ 回転するとき

「回転」 → □ で角度を調整 → □ (OK)
→ □ (完了)




■ 反転するとき

「反転」 → □ → □ (OK) → □ (完了)


■ 透過するとき

「透過」 → □ で透過率を調整 → □ (OK)
→ □ (完了)


配置した吹き出しを編集したい

吹き出しを配置(☉P.7-13)→ (吹き出し)
→  で吹き出しを選んで  (編集)

■ テキストを編集するとき

「テキスト編集」→テキストを編集
→  (完了)

■ 吹き出しのタイプを変更するとき

「吹き出しタイプ」→吹き出しを選択
→  (完了)




■ 位置を調整するとき

「位置調整」→位置を調整→ (OK)
→  (完了)

■ 文字サイズを変更するとき

「文字サイズ」→ で文字サイズを調整
→  (OK) →  (完了)

■ 文字色を変更するとき

「文字色」→ で文字色を選んで  (OK)
→  (完了)

■ 文字に動きをつけるとき

「アクションテキスト」→ でアクション
を選んで  (OK) →  (完了)

■ 吹き出しを反転するとき

「反転」→ →  (OK) →  (完了)

作成した Flash® をプレビューで確認したい

Flash® 作成画面で  (プレビュー)

メモ

A series of 12 horizontal dotted lines for writing notes.